

9月9日は救急の日

応急手当を身につけ

救急車は適正に利用しましょう

けがや病気はいつでも起こるかわかりません。傷病者の命を救うため、AEDの取り扱いを含む普通救命講習を受講してみませんか？

日時 9月18日(金)

9時～12時(希望者が定員に達した場合は午後も開催)

場所 消防署

対象 町在住在学在勤者

定員 40人(先着順)

申込み・問合せ 消防署にある申請書に記入し、消防署の救急係まで提出

☎ 876-0181

締切 9月11日(金) 17時

昨年の町での救急出動は

1574件ありましたが、約半数は入院を必要としない軽症でした。救急車は数が限られているため、症状の軽い人を搬送することで、1分1秒を争う重症者への対応が遅れてしまうこともあります。一刻も早い治療が必要な人のために、救急車の適正な利用にご協力ください。救急車を呼ぶか迷った時や診療可能な病院がわからない場合には、消防署(☎876-0119)までお問い合わせください。

あなたからつながる 救命の連鎖

心停止の予防



早期認識と通報



心肺蘇生法とAED



救急隊による処置や
医師による治療

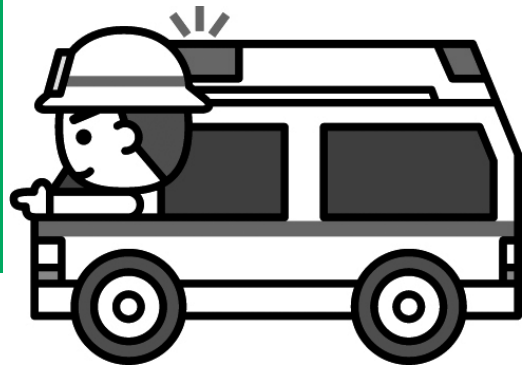
★救急救命士の処置

範囲が拡大されます

認定救急救命士による心肺機能停止前の静脈路確保と輸液及び血糖測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が可能となります。詳細は「広報はやま」10月号に掲載します。

救急通報のポイント

- ① 落ち着いて119番
- ② 救急車が到着するまで「必要な応急手当」、「人手があれば案内に出る」、「保険証や診察券、靴、お薬手帳などを用意」
- ③ 到着したら状況や変化を伝えてください。



119番通報装置

火災の通報や救急車の要請で消防署へ駆けつけた時には、1階の受付横から消防指令センターに直接通報できる装置が設置してあります。通報している様子はカメラにより消防指令センターで確認することができません。 ※近くに消防職員がいる場合には直接声をおかけください。



詳しくは町HPか消防署通信指令係(☎876-0180)へ。

防災の日・防災週間

問合せ 防災安全課 ☎内線 396

「防災」を考える日

1923年の関東大震災を教訓に、9月1日を「防災の日」、8月30日～9月5日を「防災週間」としています。

Q.1 家族の安否確認は？

災害時は、電話回線が混雑し、つながりにくい場合があります。その場合にはNTTによる「災害用伝言ダイヤル171」や各携帯電話会社による「災害用伝言板」を活用しましょう。

防災週間の期間は「災害用伝言ダイヤル171」の体験利用日になっています。詳しい内容はNTTのHPをご覧ください。

Q.2 土砂災害警戒区域はどこ？

土砂災害防止法に基づいて指定された土砂災害のおそれのある区域は、「急傾斜地の崩壊」、「土石流」、「地すべり」の自然現象によって異なります。

町では、急傾斜地の崩壊が136箇所、土石流63箇所（うち40が特別警戒区域）、地すべりが12箇所指定されています。指定箇所は町役場2階の防災安全課や県HPで見ることができます。

*土砂災害ハザードマップを作成中

土砂災害警戒区域等が示されたマップを作成中です。1月頃に全戸配布を予定していますので、是非ご活用ください。


Q.3 防災無線の聞き方って？

町内全域に一斉に情報伝達する防災行政無線ですが、原則として外に出たり、家にいる場合には窓を開けたりするなどして聞くことを前提とした設計になっています。悪天候などで窓が開けられない、外の音が聞き取りづらい場合には、次の方法（Q.4）をお試しください。

Q.4 防災無線が聞き取りづらい！

放送後1時間以内に「テレホンサービス」で放送内容を聞くことができます。

4月から電話番号が変わりました

 **0800-800-7667**
(フリーダイヤル)

また、電子メールサービス（bousai-hayama-t@ktaiwork.jpに空メール送信で登録）や湘南ビーチFM78.9MHzでの割込み放送、町HPトップページ右上部分の「防犯と防災に関する情報」などもご利用ください。

ペットの私の防災も 考えてよね



災害時に備えてペットの防災も考えていますか？ 避難生活を想定して、日頃から備えておきましょう。また、迷子になった時のために、マイクロチップを装着させておくと便利です。詳しくはかかりつけの動物病院にご相談ください。

ペット用非常持出し袋の中身は何を入れたらいいの？

- ① ペットフードと飲用水（最低でも5日分）
- ② 排泄用具（ペットシートや猫のトイレ用砂・消臭スプレーなど）
- ③ 健康手帳（預ける時のために注射摂取日や常備薬がわかるもの）
- ④ キャリーケース（ケガをさせずに安全に移動させるため）

問合せ 環境課 ☎内線 451～4